

### 疾病予防と治療月間 地区大会を終えて

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 長戸 はるみ



10月にはポリオデーを開催し、当地区でポリオワクチンの投与活動に参加している会員の活動報告もいたしました。このポリオ根絶活動で各家庭の中へ入り、子供達にワクチン投与をしている人達をケースワーカーと呼びますが、ほとんどは女性が活動しています。彼女たちの行動

は子供達の健康診断も兼ねていて、特に栄養状態や他の疾病などを見つけることも兼ねています。病気になるってから治すことも大事ですが、病にならないようにすることも更に大事だと思います。治療に要するお金や病院の設備を拡大する事などには大きな金額を必要とします。病院に行けない人達もいます。一人一人が病にならない予防はとても大事だと思います。

さて、11月15日（横浜ベイシェラトンホテル）、16日（パシフィコ横浜）の二日間、地区大会が開催され第2600地区・茅野ロータリークラブ所属桑澤一郎パストガバナーをRI会長代理としてお迎えし、盛大に行われました。15日（第一日目）の講演は津田塾大学学長の高橋裕子様による「新五千円券肖像の津田梅子」という題目で、津田梅子がアメリカへ留学して勉強をし、女性の地位や活動発展のために尽くして津田塾大学を設立する話や、なぜ新五千円札の肖像画になったのか等、興味深いお話が伺えました。

16日（第二日目日本会議）の開幕前には「能楽」を鑑賞していただきました。今年度ステファニー・アーチック RI 会長メッセージは「ロータリーのマジック」です。ひととき幽玄の世界へと入りこみ、幕が下りて現実に戻るといふマジックを体験していただきたいという思いでプログラムに盛り込みました。また、記念講演には歌手・演劇者・木版画家等多彩な顔を持ちながら、ポリオ親善大使や開発途上国の子供達を支援する活動をしているジュディ・オング様をお迎えしてご講演いただきました。

ポリオ T シャツへの協力についてや、数々の木版画の作品も紹介されました。そして最後には往年のヒット曲を披露していただき会場は大変盛り上がり、会員皆様の拍手喝采の講演となりました。私は地区大会の講師には女性をとこの思いがありましたが、お二人とも素晴らしい講演会となりました。地区大会の詳細はまた次号に致します。

12月13日から15日にはパシフィコ横浜でロータリー研究会が開催され、ステファニー・アーチック RI 会長が訪日されますので、お目にかかれるのを楽しみにしています。